

The Delphion
Integrated
View

Other Views:

[INPADOC](#) | [Derwent...](#)

JP11353361A2: COMMODITY SELLING SYSTEM IN COMMUNICATION NETWORK

JP Japan

A2 Document Laid open to Public inspection

TAKAI KAZUHISA

TAKAI KAZUHISA

KOBAYASHI HISATAKA

[News, Profiles, Stocks and More about this company](#)

Dec. 24, 1999 / June 4, 1998

JP1998000156292

G06F 17/60:

June 4, 1998 JP1998000156292

Problem to be solved: To provide a commodity selling system in a communication network enabling a purchase requester to purchase a commodity at a price reduced as low as possible and enabling a vender to sell the same commodity as much as possible through an intermediary.

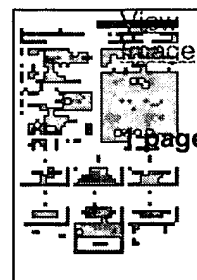
Solution: An intermediary I presents a commodity 1 on the communication network, receives a tender of an optional required purchase price for the commodity 1 from a purchase requester B within a prescribed period, and after the lapse of the prescribed period, presents the required number of units for purchasing the commodity 1 at a price more than a prescribed reference price to one or plural venders V based on the tendered result. A vender V agreeing with the selling of the prescribed number of units of the commodity 1 at a price more than the reference price acquires the selling right of the commodity 1 and collects the purchase money based on the tendered price of each commodity 1 from a purchase requester B tendering the commodity 1 at a price more than the reference price. A part of the collected amount is received by the intermediary I as a commission and the remaining amount is received by the vender V who has acquired the selling right.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

[Show known family members](#)

DERABS G2000-121452 DERABS G2000-121452

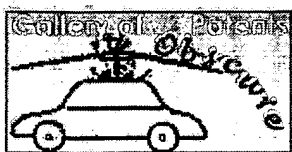
No patents reference this one



[Inquire Regarding Licensing](#)

\$10 Off
Handcrafted
Plaques
Order Today!

[Family:](#)
[Other Abstracts:](#)
[Foreign References:](#)



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-353361

(43) 公開日 平成11年(1999)12月24日

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

Z

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 8 頁)

(21) 出願番号

特願平10-156292

(22) 出願日

平成10年(1998)6月4日

(71) 出願人 598073648

高井 和久

埼玉県浦和市本太1-10-3 センティール浦和210

(71) 出願人 598073659

小林 久高

栃木県宇都宮市今泉5-2-3

(72) 発明者

高井 和久

埼玉県浦和市本太1-10-3 センティール浦和210

(74) 代理人

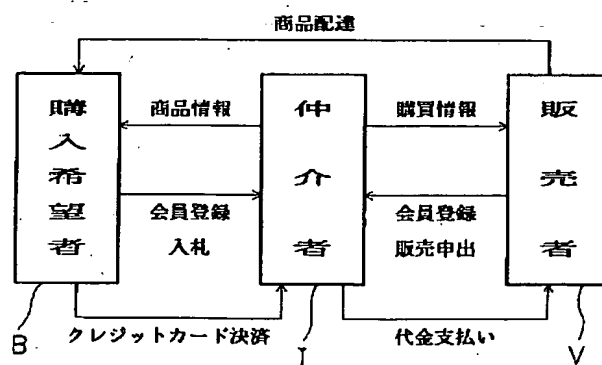
弁理士 渡辺 三彦

(54) 【発明の名称】 通信ネットワークによる商品販売システム

(57) 【要約】

【課題】 仲介者の仲介により、購入希望者にとっては出来るだけ低い価格で商品を購入できる一方、販売者にとっては同一商品を出来るだけ多数販売できる、通信ネットワークによる商品販売システムを提供すること。

【解決手段】 通信ネットワーク上で仲介者Iが商品1を提示して所定期間内に購入希望者Bから商品1に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき仲介者Iが商品1の所定の基準価格以上での購入希望数量を一又は複数の販売者Vに提示し、上記基準価格以上で上記所定数量販売することに合意した販売者Vが販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者Bから商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の一部を仲介者Iが手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者Vが受領するようにしたもの。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品に対し所定の基準価格以上の入札があった各件について入札価格を入札件数で加重平均した加重平均価格と当該基準価格以上の入札件数に対応する購入希望数量とを一又は複数の販売者に提示し、上記商品を上記加重平均価格で上記購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の所定割合を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とする通信ネットワークによる商品販売システム。

【請求項2】 上記基準価格以上の入札価格の加重平均価格と当該基準価格以上での購入希望数量とを複数の基準価格について階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格に対応する加重平均価格で当該基準価格以上での購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得するようにしたことを特徴とする請求項1記載の通信ネットワークによる商品販売システム。

【請求項3】 通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品の所定の基準価格以上での購入希望数量を一又は複数の販売者に提示し、上記基準価格以上で上記所定数量販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の一部を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とする通信ネットワークによる商品販売システム。

【請求項4】 上記基準価格以上での購入希望数量を複数の基準価格について階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格以上での販売に合意した販売者が販売権を獲得するようにしたことを特徴とする請求項3記載の通信ネットワークによる商品販売システム。

【請求項5】 上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収した後、商品1個毎に入札価格と上記基準価格との差額を上記仲介者が手数料として受領するとともに上記基準価格を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とする請求項3または4記載の通信ネットワークによる商品販売システム。

【請求項6】 上記販売権を獲得した販売者が受領する上記基準価格の内の所定割合を上記仲介者が手数料として徴収することを特徴とする請求項5記載の通信ネット

ワークによる商品販売システム。

【請求項7】 上記購入希望者及び/または販売者から会費を徴収し、これを上記仲介者の手数料とすることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか記載の通信ネットワークによる商品販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信ネットワーク上の仲介者が各種商品の購入希望者と販売者との間を仲介しながら商品の販売を行う、通信ネットワークによる商品販売システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットやパソコン通信等の通信ネットワークは事業所や一般家庭等に急速に普及しつつある。係る通信ネットワークは、単に各種情報を発信するのみでなく、各種商品の販売にも広く利用されるようになっている。

【0003】すなわち、周知のように、通信ネットワーク上で商品を購入する場合には、購入希望者が自らのコンピュータの画面上で購入しようとする商品に関する情報を確認した後、上記画面上で自らの住所、氏名、代金の決済方法等の情報を入力すると、この情報が通信ネットワークを介して販売者のホストコンピュータに送信され、これに応じて、商品が購入希望者の住所まで配達される一方、代金はクレジットカード払い、銀行振込等、所定の方法で決済される。

【0004】また、一部商品、例えば、パーソナルコンピュータ等のネットワーク上での販売に際しては、販売者が販売価格を指定する一定価格による販売方法以外に、いわゆる、オークション形式による販売も行われている。すなわち、このオークション形式による販売システムは、販売者または仲介業者が商品の最低入札価格を設定し、所定期間内にネットワーク上で上記最低入札価格以上で且つ最も高い購入価格を入札した者が当該商品の購入権を獲得する方式である。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】ところが、上記のオークション形式による販売では、例えば、商品がパーソナルコンピュータの場合でも、通常、一度に販売する個数は少数個に限定されており、購入者側には通常の店頭販売価格や通信販売価格等より低めの価格で購入できる機会が与えられる利点があっても、販売個数が少数であるから販売者側の利益は比較的乏しいものであった。なお、よく知られているように、販売者にとっては、同一商品を一括して多数販売する場合、商品一個当たりの単価は、少数個を販売する際の価格よりかなり低めでも差し支えないことが多いものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は前記の課題を解決して、ネットワーク上の仲介者の仲介により、購入希

望者にとっては自らが希望する出来るだけ低い価格で商品を購入する機会が得られやすくなるとともに、販売者にとっては同一商品を出来るだけ多数販売する機会が得られやすくなる、通信ネットワークによる商品販売システムを提供することを目的としている。

【0007】そのため、本発明の請求項1の通信ネットワークによる商品販売システムは、通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品に対し所定の基準価格以上の入札があった各件について入札価格を入札件数で加重平均した加重平均価格と当該基準価格以上の入札件数に対応する購入希望数量とを一又は複数の販売者に提示し、上記商品を上記加重平均価格で上記購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の所定割合を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とするものである。

【0008】すなわち、請求項1のシステムでは、販売価格を一定価格に限定することなく、所定の基準価格以上の入札を行った購入希望者につき、各購入希望者の入札価格を入札件数で加重平均して加重平均価格を求め、この加重平均価格で上記基準価格以上の入札件数に対応する数量だけ当該商品を販売することを希望する販売者が存在するかどうかを上記仲介者が打診し、いずれかの販売者が販売を希望する場合、売買を成立させるものである。この場合、売買が成立すると、上記基準価格以上の入札を行った各購入希望者は、自らの入札価格を支払うことになるが、当該基準価格以上の入札を行った各購入希望者の支払い額の総額は、上記加重平均価格と上記購入希望数量とを掛け合わせた値と等しくなる。

【0009】請求項2の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項1のシステムにおいて、上記基準価格以上の入札価格の加重平均価格と当該基準価格以上の購入希望数量とを複数の基準価格について階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格に対応する加重平均価格で当該基準価格以上での購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得するようにしたことを特徴とするものである。

【0010】請求項3の通信ネットワークによる商品販売システムは、通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品の所定の基準価格以上での購入希望数量を一又は複数の販売者に提示し、上記基準価格以上で上記所定数量販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以

上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の一部を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とするものである。

【0011】すなわち、この請求項3でも、仲介者が同一商品の購入を希望する購入希望者を出来るだけ多数募集することにより、販売者に出来るだけ低い販売価格を設定しやすくするものであり、この場合、販売者が合意した販売価格以上の入札を行った購入希望者が商品を購入できることになるが、購入権を獲得した各購入希望者は各々自らの入札価格を支払うことになり、購入権を獲得した各購入希望者の支払い額が異なる場合もある。

【0012】請求項4の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項3のシステムにおいて、上記基準価格以上の購入希望数量を複数の基準価格について階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格以上での販売に合意した販売者が販売権を獲得するようにしたことを特徴とするものである。

【0013】すなわち、仲介者が販売者に販売条件を提示する際に、上記基準価格を複数段階に設定し、基準価格A1以上の入札はN1件、基準価格A2 ($A2 < A1$) 以上の入札はN2件 ($N2 \geq N1$)、基準価格A3 ($A3 < A2$) 以上の入札はN3件 ($N3 \geq N2$) 等と階層化して提示する。その場合、最も低い基準価格以上での販売を申し出た販売者が販売権を獲得することになる。例えば、ある販売者V1が上記商品を価格A1以上でN1個販売することを申し出た場合でも、他の販売者V2がA1より低い価格A2以上でN2個販売することを申し出た場合は、販売者V2の申出が優先され、販売者V2が販売権を獲得することになる。

【0014】請求項5の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項3または4のシステムにおいて、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収した後、商品1個毎に入札価格と上記基準価格との差額を上記仲介者が手数料として受領するとともに上記基準価格を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたことを特徴とするものである。

【0015】例えば、上記所定期間内にある商品に対する基準価格A以上の入札がN件あったものとし、その後、ある販売者が上記仲介者との間で上記商品を上記基準価格A以上でN個販売することに合意して販売権を獲得したものとする。この場合、基準価格A以上の入札を行ったN件について売買が成立することになる。

【0016】その際、上記基準価格A以上の入札を行った購入希望者の内、例えば、購入希望者B1の入札価格が $(A + \alpha 1)$ であれば、この購入希望者B1から徴収した入札価格 $(A + \alpha 1)$ の内、上記販売者は基準価格Aを受領する一方、上記仲介者は入札価格 $(A + \alpha 1)$

5

と上記基準価格Aとの差額 $\alpha 1$ を自らの手数料として受領することになる。同様に、購入希望者B2の入札価格が $(A + \alpha 2)$ であれば、販売者が基準価格Aを受領する一方、仲介者が差額 $\alpha 2$ を受領する。また、例えば、購入希望者B3の入札価格が上記基準価格Aと等しければ、販売者がその全額Aを受領し、仲介者の取り分は存在しないことになる。

【0017】請求項6の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項5のシステムにおいて、上記販売権を獲得した販売者が受領する上記基準価格の内の所定割合を上記仲介者が手数料として徴収することとを特徴とするものである。

【0018】請求項7の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項1乃至6のいずれかのシステムにおいて、上記購入希望者から会費を徴収し、これを上記仲介者の手数料とすることを特徴とするものである。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、本発明の第1の実施の形態を図面に基づいて説明する。図1に示すように、本発明の商品販売システムにおいては、インターネット（通信ネットワーク）上の仲介者Iが、商品の購入希望者Bに各種商品に関する販売情報をインターネットを介して提供する一方、上記購入希望者Bはインターネットを介して、上記仲介者Iに対して会員登録や所望の商品に対する希望購入価格の入札を行うようになっている。

【0020】また、上記仲介者Iは、以下で詳述するように、販売しようとする個々の商品について、一定期間、購入希望者Bからの入札を受け付けた後、複数の販売者Vに上記商品の所定の基準価格以上での購入希望数量を提示する一方、販売者Vは上記仲介者Iに対して会員登録や販売の申出等を行うものである。そして、いずれかの販売者Vが所定の商品を上記基準価格で所定数量販売することに合意した場合、上記所定数量について購入希望者Bと販売者Vとの間で売買が成立し、当該販売者Vは商品を購入希望者Bに送付する。

【0021】また、上記基準価格以上の入札を行った購入希望者Bは、クレジットカードにより仲介者に自らの入札価格を支払い、これに応じて、仲介者Iは商品1個毎に上記基準価格を販売者に支払うとともに、上記入札価格と上記基準価格との差額を自らの手数料として受領するようになっている。

【0022】図2に上記仲介者Iによるインターネット上での商品情報の提供の一例を示す。例えば、仲介者Iがパーソナルコンピュータ（以下、パソコンという）の販売の仲介を行うのであれば、当該仲介者が所有するホームページ上の商品広告画面C1に当該パソコン1の外形を表すデジタル写真2等を表示するとともに、当該パソコン1の製造元、製品名（型番）、各種機能等を一覧表3等により表示すればよい。商品がパソコン1以外の場合も、上記と同様に、デジタル写真、製造元、製

6

品名、機能等を表示すればよく、複数種類の商品の販売を仲介する場合、各種商品に関する情報を提供する複数の広告画面を切替表示すればよい。

【0023】商品の購入希望者Bは、自らが所有するコンピュータ（パソコン等）上からインターネットに接続し、上記ホームページ上で商品に関する情報を閲覧し、商品の購入を希望する場合は、まず、会員登録を行う。この会員登録を行うためには、例えば、図2の画面C1上で会員登録ボタンD1を図示しないマウス（入力器具）でクリックすると、図3に示す会員登録画面C2が表示される。この画面C2上で自らの住所、氏名、入札時に用いるユーザ名、暗証番号、代金の決済に用いるクレジットカードの発行元及びカード番号等の必要な情報を記入欄L1に記入した後、送信ボタンD2をクリックすると、上記記入した情報がインターネットを介して上記仲介者Iのホストコンピュータに送られ、会員登録が行われる。

【0024】上記の会員登録後、商品、例えば、上記パソコン1の購入を希望する購入希望者Bは、上記仲介者Iのホームページ上で自らが希望する任意の購入価格を入力することができる。入札時には、例えば、上記図2の画面C1上で入札ボタンD3をクリックすると、図4に示す入札画面C3が表示される。そして、この入札画面C3上で会員登録時に設定したユーザ名、暗証番号等を入力欄L2に入力した後、入札欄L3に自らの希望購入価格を入力し、送信ボタンD4をクリックすると、上記希望購入価格が仲介者Iのホストコンピュータに送信され、入札が行われる。

【0025】本実施の形態における入札に際しては、通常、最低入札価格は設定されず、各購入希望者Bは任意の希望購入価格を入力することができるが、入札価格の目安となるように、上記図2の一覧表3には、該当商品、例えば、パソコン1の定価または店頭での実勢販売価格を表示しておくことが好ましく、また、仲介者Iは入札価格を所定金額刻みで設定すべき旨を定めておくことができる。例えば、所定金額刻みを5000円刻みとした場合、購入希望者Bは5000円以上の任意の価格を5000円刻み（10000円、15000円、20000円……）で入札することができ、この場合の所定金額刻みは1000円刻み、1円刻み等、商品の種類や定価等に応じて、適宜に設定できる。

【0026】上記仲介者Iは、所定商品、例えば、パソコン1についての入札を所定期間（例えば、数日程度）インターネット上で受け付けた後、受付を終了し、続いて、予め登録された一または複数の販売者Vとの間で販売価格、販売数量の交渉を開始する。例えば、商品がパソコン1である場合、交渉相手の販売者Vは、メーカー、卸売業者、量販店、ディスカウントストア、通信販売業者等、各種形態の販売業者であってよい。

【0027】ここで、例えば、図2に示す機種のパソコ

541

(5)

特開平11-353361

7

8

ン1につき、上記所定期間内に以下の表1中の左側の欄に示す各購入価格（単位：万円）での入札が各々同表1中の右側の欄に示す件数だけあったものとする。この場合、ある一定価格を基準価格（しきい価格）として、その基準価格以上の入札価格を入札件数で加重平均した加重平均価格と、当該基準価格以上での購入希望数量が何個であるかを複数の基準価格について求めると、表2に示す関係となる。例えば、基準価格を25.5万円とすると、この基準価格以上の入札を行った購入希望者Bの入札価格の加重平均価格は、 $(26.0 \times 3 + 25.5 \times 7) / 10 = 25.65$ 万円となる。なお、表2における各基準価格毎の購入希望数量は、当該基準価格以上の入札価格による入札件数の合計である（例えば、表2*

*中の基準価格25.5万円における10台は、入札価格26.0万円の3台+入札価格25.5万円の7台）。

【0028】

【表1】

| 入札価格 (単位：万円) | 入札件数 (件) |
|-----------------|-------------|
| 26.0 | 3 |
| 25.5 | 7 |
| 25.0 | 18 |
| 24.5 | 30 |
| 24.0 | 45 |
| 23.5 | 55 |

【0029】

【表2】

| 基準価格 (単位：万円) | 加重平均価格 (単位：万円) | 購入希望 数量(台) | 組合優先 順位 |
|-----------------|-------------------|---------------|------------|
| 26.0 | 26.0 | 3 | 6 |
| 25.5 | 25.65 | 10 | 5 |
| 25.0 | 25.23 | 28 | 4 |
| 24.5 | 24.85 | 58 | 3 |
| 24.0 | 24.48 | 103 | 2 |
| 23.5 | 24.14 | 158 | 1 |

【0030】上記仲介者Iは、上記一または複数の販売者との間で、表2に示すいずれかの段の加重平均価格と購入希望数量との組合で上記パソコン1の販売を希望するか否かについて交渉を行う。いずれかの販売者Vが表2中のいずれかの段の組合による販売を申し出た場合は、当該組合で売買が成立することになるが、複数の申出があった場合は、より低い加重平均価格、従って、より多い数量での販売を申し出た販売者Vが優先的に販売権を獲得することになる。例えば、販売者V1が上記パソコン1を1台当たり25.23万円で28台販売（組合優先順位＝4）することを申し出たのに対し、販売者V2が1台当たり24.85万円で58台販売（組合優先順位＝3）することを申し出た場合、販売者V2の申出が優先される。すなわち、表2中のより下方の段の価格と数量との組合が優先される訳である。

【0031】例えば、販売者V2がパソコン1を1台当たり24.85万円で58台販売する権利を獲得したものとすると、この場合の基準価格である24.5万円以上の入札をした各購入希望者Bに対して、売買成立（落札）の通知が電子メールまたは上記仲介者Iのホームページ上での表示等によりなされるとともに、24.0万円以下の入札をした各購入希望者Bに対しては売買不成立の通知が行われる。

【0032】その後、商品であるパソコン1は販売者V2によって、売買の成立した各購入希望者Bの住所に配達される一方、代金はクレジットカードにより、上記仲介者Iが徴収する。この場合、売買が成立した各購入希望者Bは、各々自らの入札価格をパソコン1の代金として支払うことになる。上記売買の成立した購入希望者Bの合計の支払い額は、上記加重平均価格24.85万円

と購入希望数量58台とを掛け合わせた値と等しくなる。そして、仲介者Iは、合計の支払い額内の一定割合（例えば、数％程度）を自らの手数料として受領し、残りの金額を販売者V2に対して支払えばよい。

【0033】上記仲介者Iと販売者Vとの間の交渉は、個々に電話で面談で行うようにしてもよく、或いは、表2に示すような内容を仲介者Iのホームページ上で公開して、インターネットを介して販売者Vからの販売の申出を受け付けるようにしてもよい。但し、表2に示すような購買情報をインターネットで公開する場合は、予め登録した販売者V以外の者、特に、自ら入札を行った購入希望者Bが当該購買情報を閲覧できないように、セキュリティ機能を付与しておくことが好ましい。いずれかの購入希望者Bが、他の購入希望者Bが自らの入札価格より低い価格で商品を落札したこと等を知り得ることは、余り好ましくはないためである。

【0034】次に、本発明の別の実施の形態を説明する。例えば、上記図2に示す機種のパソコン1を販売する際に、上記実施の形態と同様に、上記所定期間内に上記表1中の左側の欄に示す各購入価格（単位：万円）での入札が各々同表1中の右側の欄に示す件数だけあったものとする。この場合、ある一定価格を基準価格（しきい価格）として、その基準価格以上での購入希望数量が何個であるかを複数の基準価格について求めると、表3中の左欄と中欄に示す関係となる。

【0035】

【表3】

| 基準価格 (単位: 万円) | 購入希望 数量 (台) | 組合優先 順位 |
|------------------|----------------|------------|
| 26.0 | 3 | 6 |
| 25.5 | 10 | 5 |
| 25.0 | 28 | 4 |
| 24.5 | 58 | 3 |
| 24.0 | 103 | 2 |
| 23.5 | 158 | 1 |

【0036】本実施の形態では、上記仲介者Iは、上記一または複数の販売者との間で、表3に示すいずれかの段の価格(左欄)と数量(中欄)との組合で上記パソコン1の販売を希望するか否かについて交渉を行う。いずれかの販売者Vが表3中のいずれかの段の組合による販売を申し出た場合は、当該組合で売買が成立することになるが、ここでも複数の申出があった場合は、より低い価格、従って、より多い数量での販売を申し出た販売者Vが優先的に販売権を獲得することになる。例えば、販売者V1が上記パソコン1を1台当たり25万円で28台販売することを申し出たのに対し、販売者V2が1台当たり24.5万円で58台販売することを申し出た場合、販売者V2の申出が優先される。

【0037】例えば、販売者V2がパソコン1を1台当たり24.5万円で58台販売する権利を獲得した場合、24.5万円以上の入札をした各購入希望者Bは、各々自らの入札価格をパソコン1の代金として支払うことになるが、本実施の形態では、販売者V2に対しては、パソコン1の1台毎に上記基準価格である24.5万円が仲介者Iによって支払われ、仲介者Iはパソコン1の1台毎に各購入希望者Bの入札価格と上記基準価格24.5万円との差額を自らの手数料として徴収する。

【0038】例えば、入札価格を26.0万円とした購入希望者Bからは、仲介者Iは基準価格24.5万円との差額1.5万円を手数料として受領し、入札価格を25.5万円とした購入希望者Bからは差額1.0万円を手数料として受領する。なお、入札価格を24.5万円、つまり、基準価格と同額とした購入希望者Bからは、仲介者Iは手数料を受領できないことになる。そのため、例えば、販売者V2がパソコン1の1台毎に受領する代金24.5万円の内の所定割合(例えば、数%程度)を、別途、仲介者Iが自らの手数料として受領したり、各購入希望者Bまたは各販売者Vから会費を徴収する等の方法で手数料収入を確保するようにしてもよい。

【0039】なお、上記の実施の形態では、商品としてパソコン1を例示したが、パソコン1以外の任意の商品を同様の方法で販売することができ、また、代金の決済方法として、クレジットカード払いのみを例示したが、それ以外に銀行振込、配達時現金払い等の決済方法を用いてもよい。また、商品配達後、一定期間内であれば、購入希望者Bが商品を返品できるクーリングオフ制度も用いることができる。

【0040】さらに、売買成立後の代金の支払いについ

て、仲介者I以外に販売者Vが集金の窓口となってもよく、その場合は、販売者Vが仲介者Iに一定の手数料を支払うようにすればよい。また、上記実施の形態では、売買の成立した各購入希望者Bについて、当該購入希望者Bの入札価格と上記基準価格との差額を一律に仲介者Iの手数料とするものとしたが、それ以外に、売買の成立した各購入希望者Bの入札価格の一定割合を仲介者Iの手数料とし、残部を販売者Vが受領するようにしてもよい。

10 【0041】

【発明の効果】本発明の請求項1の通信ネットワークによる商品販売システムは、通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品に対し所定の基準価格以上の入札があった各件について入札価格を入札件数で加重平均した加重平均価格と当該基準価格以上の入札件数に対応する購入希望数量とを一又は複数の販売者に提示し、上記商品を上記加重平均価格で上記購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の所定割合を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたものであり、販売価格を一定価格に限定することなく、所定の基準価格以上の入札を行った購入希望者につき、上記基準価格以上の入札価格の加重平均価格での販売を希望する販売者が存在する場合、当該基準価格以上の入札を行った全ての購入希望者に商品を販売するようにしたので、販売者は同一商品を一括して出来るだけ多数販売する機会が得られやすくなる一方、購入希望者は自らが希望する出来るだけ低い価格で購入する機会が得られやすくなる利点がある。

【0042】請求項2の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項1のシステムにおいて、上記基準価格以上の入札価格の加重平均価格と当該基準価格以上の購入希望数量とを複数の基準価格について階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格に対応する加重平均価格で当該基準価格以上の購入希望数量だけ販売することに合意した販売者が販売権を獲得するようにしたものであるから、購入希望者は一層低い価格で商品を購入できる可能性が高くなるとともに、販売者は、販売価格を低くすることにより、同一商品をより多数一括して販売する機会が得られやすくなる利点がある。

【0043】請求項3の通信ネットワークによる商品販売システムは、通信ネットワーク上で仲介者が商品を提示して所定期間内に購入希望者から上記商品に対する任意の希望購入価格の入札を受け付け、上記所定期間経過後、入札結果に基づき上記仲介者が上記商品の所定の基準価格以上の購入希望数量を一又は複数の販売者に提

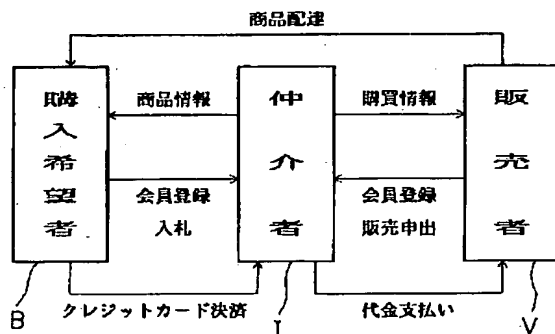
示し、上記基準価格以上で上記所定数量販売することに合意した販売者が販売権を獲得した後、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収し、徴収した金額の一部を上記仲介者が手数料として受領するとともに残部を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたものであり、所定の商品に対してある基準価格以上の入札を行った購入希望者が多数存在する場合、販売者は同一商品をこれら多数の購入希望者に販売することにより、一個当たりの販売価格を比較的安く設定しても充分な利益を得ることができる利点がある。

【0044】また、同一商品を販売する販売者が複数存在する場合、上記仲介者が購入希望者を募集した後、これら複数の販売者と交渉することにより、購入希望者と販売者との間で値段の折り合いの付く可能性が高まるとともに、購入希望者にとっても自らの希望する価格で商品を購入できる機会が増す利点がある。

【0045】請求項4の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項3のシステムにおいて、上記基準価格以上での購入希望数量を金額の異なる複数段階に階層化して上記販売者に提示し、最も低い基準価格以上での販売に合意した販売者が販売権を獲得するようにしたものであるから、購入希望者にとっては、より低価格で商品を購入できる可能性が一層高まる利点がある。

【0046】請求項5の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項3または4のシステムにおいて、上記基準価格以上の入札をした購入希望者から商品1個毎に各々自らの入札価格を徴収した後、商品1個毎に入札価格と上記基準価格との差額を上記仲介者が手数料として受領するとともに上記基準価格を上記販売権を獲得した販売者が受領するようにしたので、上記仲介者は出来るだけ低い価格で販売に応じる販売者に販売権を与えることにより自らの手数料収入を増すことができる利点

【図1】



があり、販売者にとっても商品1個当たり一定の代金を受領することができ、且つ購入希望者にとっても出来るだけ低い価格で商品を購入できる機会が増す利点がある。

【0047】請求項6の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項5のシステムにおいて、上記販売権を獲得した販売者が受領する上記基準価格の内の所定割合を上記仲介者が手数料として徴収するものであるから、上記基準価格以上の入札を行った購入希望者における実際の入札金額と上記基準価格との差額が比較的小さい場合も、販売者の販売価格の所定割合を仲介者が手数料として徴収することにより、上記仲介者は充分な手数料収入を得られるようになる。

【0048】請求項7の通信ネットワークによる商品販売システムは、請求項1乃至6のいずれかのシステムにおいて、上記購入希望者から会費を徴収し、これを上記仲介者の手数料とするものであるから、上記仲介者が充分な手数料収入を得られるようになる。

【図面の簡単な説明】

20 【図1】本発明の実施の形態に係る通信ネットワークによる商品販売システムを示す説明図。

【図2】上記商品販売システムにおいて、インターネットのホームページ上に表示される商品広告画面を示す説明図。

【図3】上記ホームページ上に表示される会員登録画面を示す説明図。

【図4】上記ホームページ上に表示される入札画面を示す説明図。

【符号の説明】

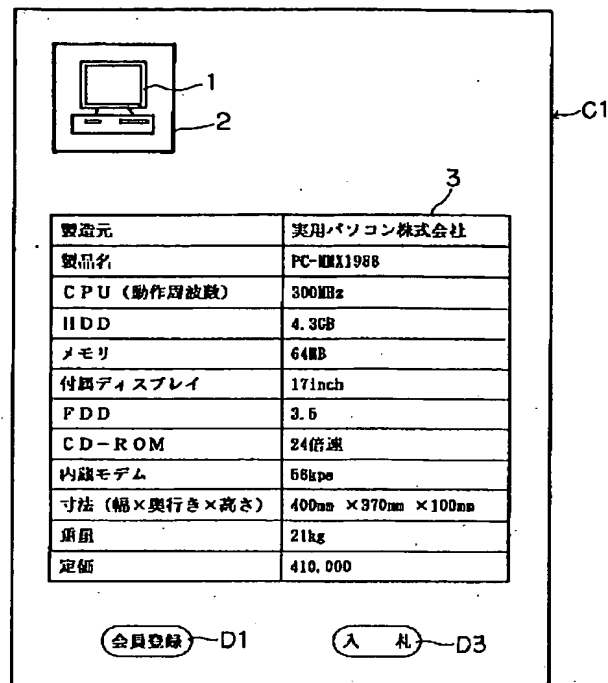
- 30 B 購入希望者
I 仲介者
V 販売者
1 パソコン (商品)

【図3】

| 会員登録画面 | | |
|--------|---------------|---------------------|
| 住 所 | 東京都港区赤坂2-12-5 | |
| 氏 名 | 特許 太郎 | |
| 電話番号 | 03-5432-2000 | |
| FAX | 03-5482-2001 | |
| ユーザ名 | XYZ00001 | |
| 暗証番号 | **** | |
| クレジット | ABCカード | 5001 0032 4358 0098 |

送信 D2

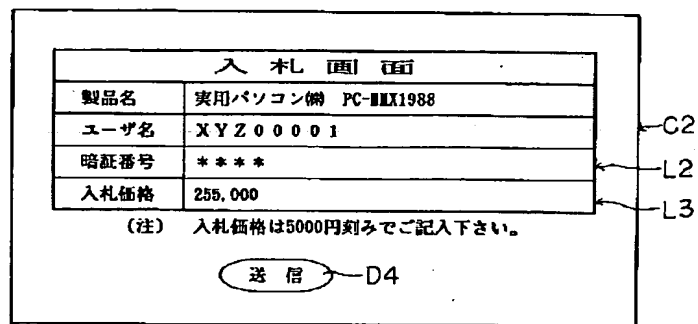
【図2】



| | |
|---------------|-----------------------|
| 製造元 | 実用パソコン株式会社 |
| 製品名 | PC-MMX1988 |
| CPU (動作周波数) | 300MHz |
| HDD | 4.3GB |
| メモリ | 64MB |
| 付属ディスプレイ | 17inch |
| FDD | 3.5 |
| CD-ROM | 24倍速 |
| 内蔵モデム | 56kps |
| 寸法 (幅×奥行き×高さ) | 400mm × 370mm × 100mm |
| 重量 | 21kg |
| 定価 | 410,000 |

会員登録 D1 入札 D3

【図4】



| 入札画面 | |
|------|--------------------|
| 製品名 | 実用パソコン機 PC-MMX1988 |
| ユーザ名 | XYZ00001 |
| 暗証番号 | ***** |
| 入札価格 | 255,000 |

(注) 入札価格は5000円刻みでご記入下さい。

送信 D4